

マハゼ



写真 7-2-3-13 マハゼ

表 7-2-3-14 確認箇所の基盤環境

	春季	秋季
出現地点数	34	46
地盤高範囲	0.160 ~ 1.622m (+D.L.)	-
含泥率範囲	1.3 ~ 83.7%	-

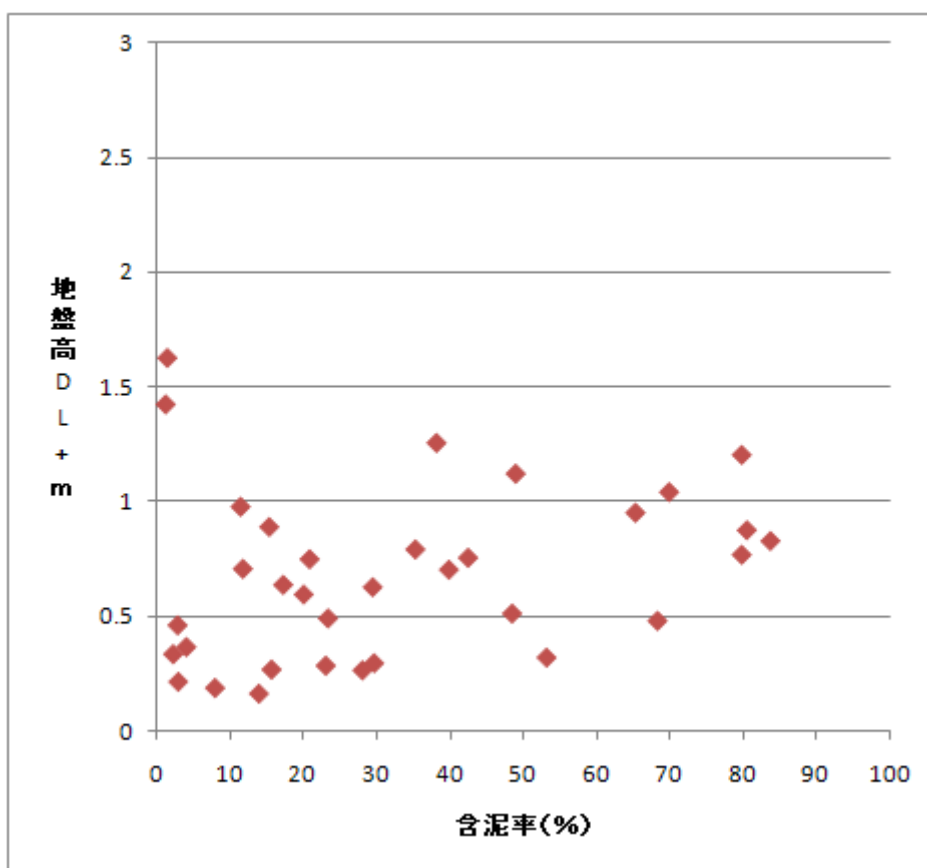


図 7-2-3-55 確認地点における地盤高と含泥率 (春季)

【6月】

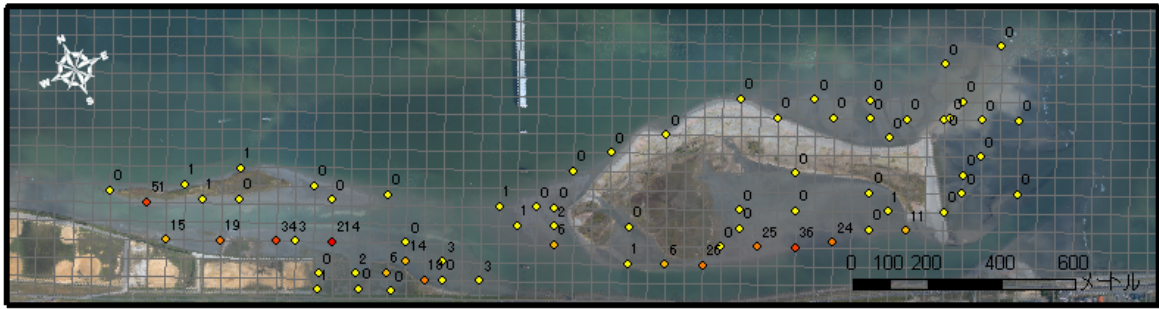


図 7-2-3-56 マハゼの確認状況（干潮）

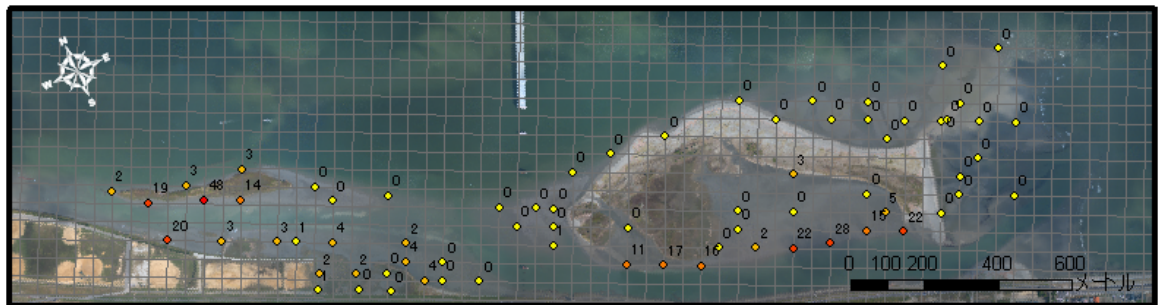


図 7-2-3-57 マハゼの確認状況（上げ潮）

【9月】

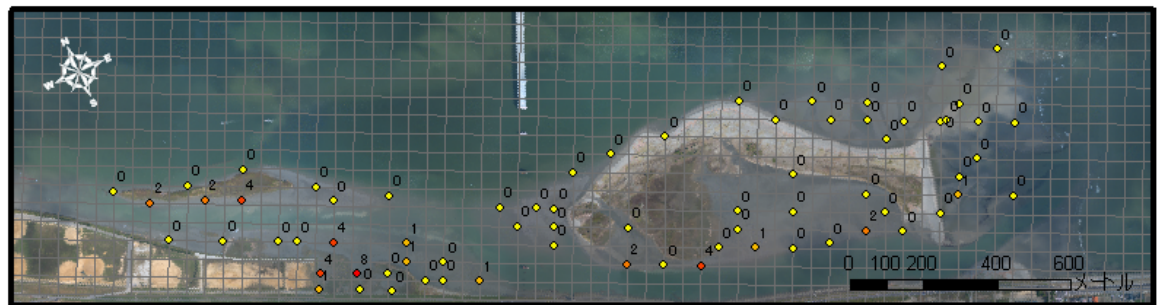


図 7-2-3-58 マハゼの確認状況（干潮）

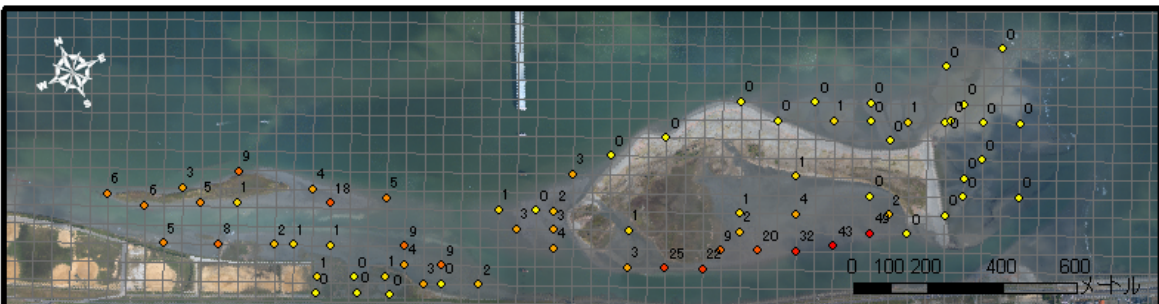


図 7-2-3-59 マハゼの確認状況（上げ潮）

ヒメハゼ



写真 7-2-3-14 ヒメハゼ

表 7-2-3-15 確認箇所の基盤環境

	春季	秋季
出現地点数	55	50
地盤高範囲	0.16 ~ 2.579m (+D.L.)	-
含泥率範囲	0.1 ~ 68.3%	-

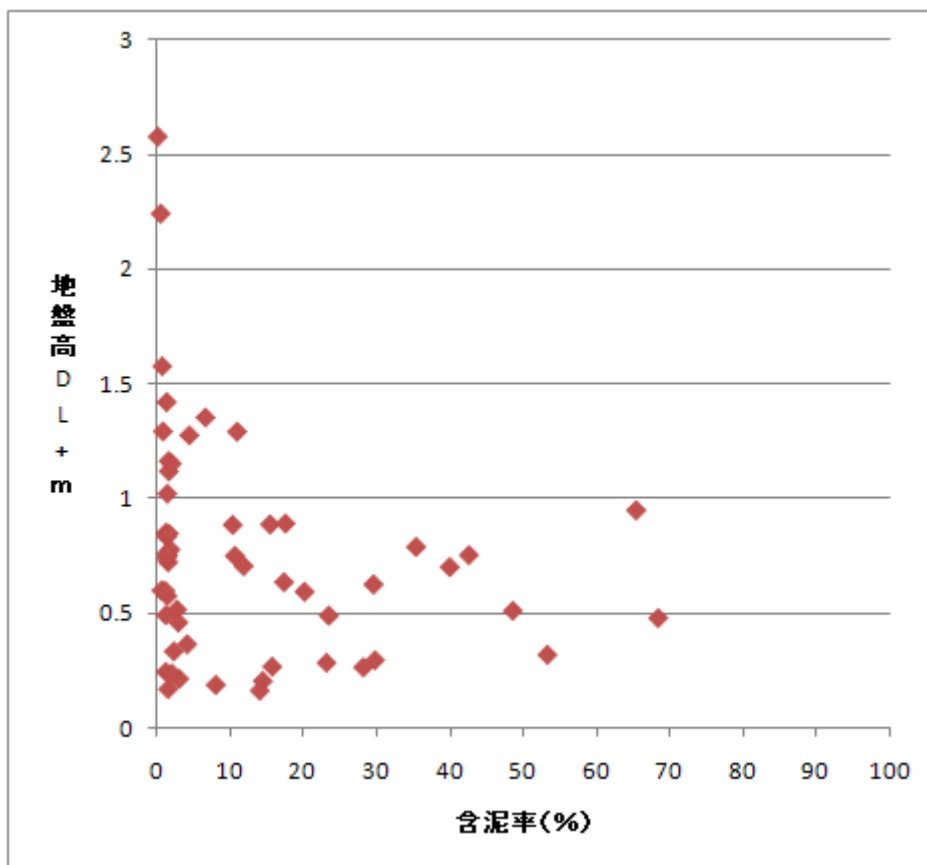


図 7-2-3-60 確認地点における地盤高と含泥率 (春季)

【6月】

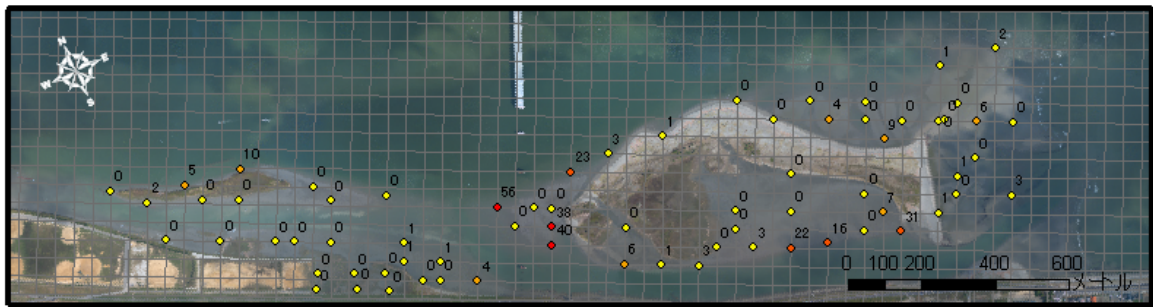


図 7-2-3-61 ヒメハゼの確認状況（干潮）

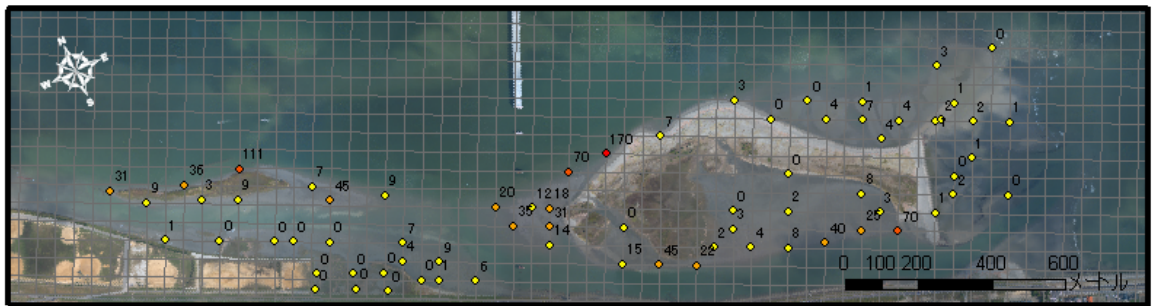


図 7-2-3-62 ヒメハゼの確認状況（上げ潮）

【9月】

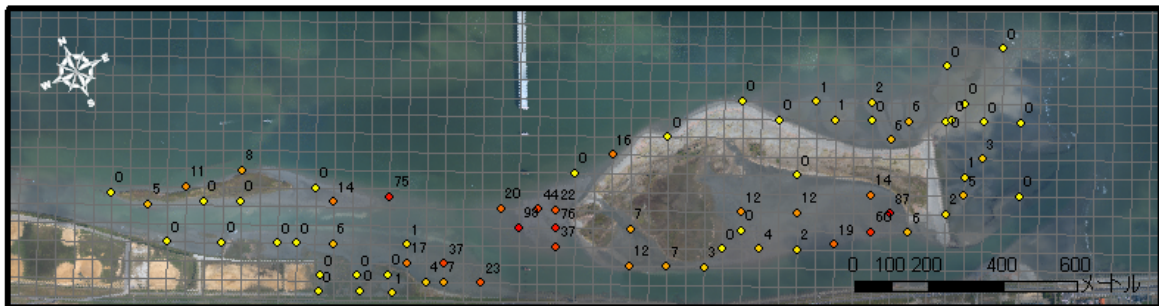


図 7-2-3-63 ヒメハゼの確認状況（干潮）

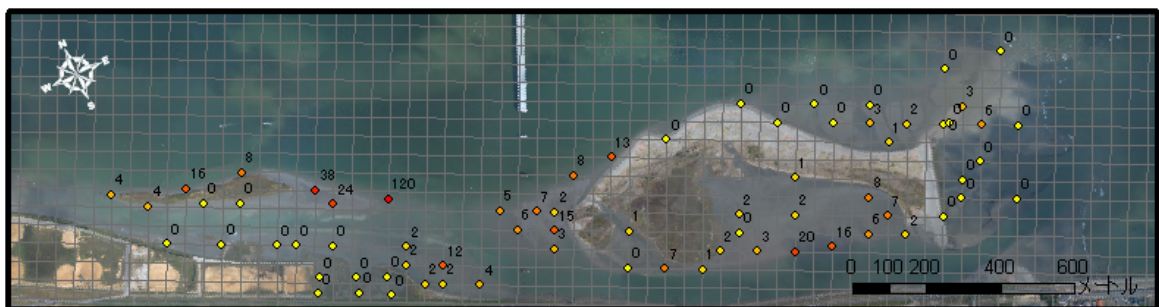


図 7-2-3-64 ヒメハゼの確認状況（上げ潮）

スジハゼA種



写真 7-2-3-15 スジハゼA種

表 7-2-3-16 確認箇所の基盤環境

	春季	秋季
出現地点数	17	19
地盤高範囲	0.16 ~ 1.20m (+D.L.)	-
含泥率範囲	8.0 ~ 80.5%	-

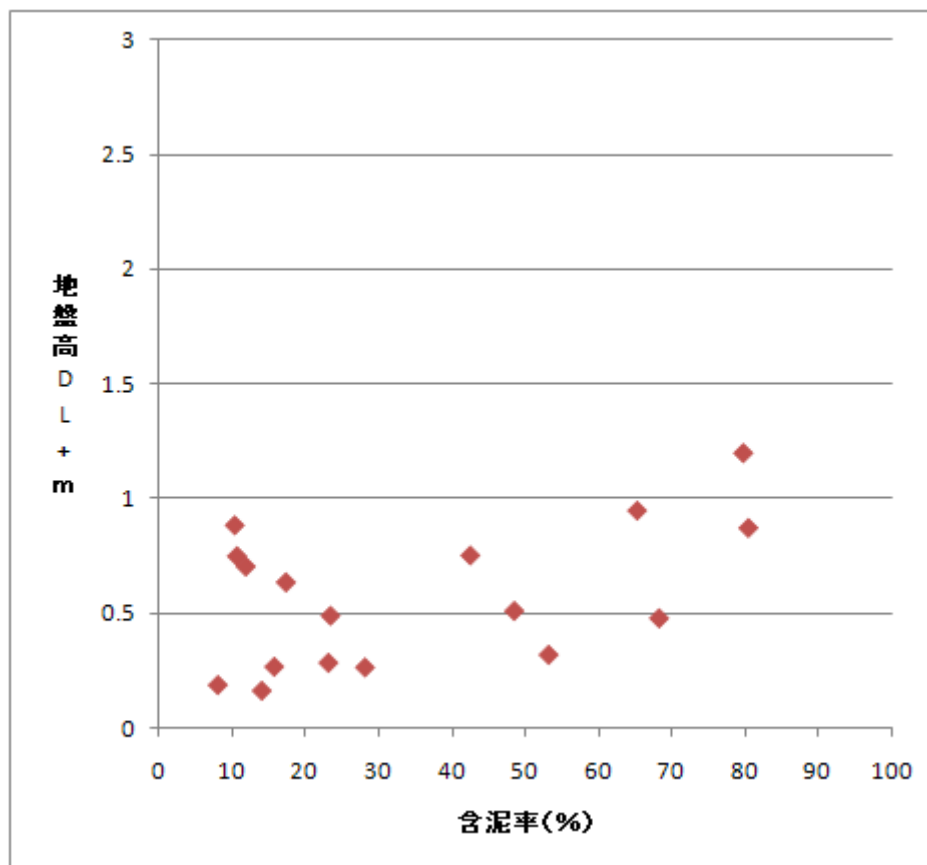


図 7-2-3-65 確認地点における地盤高と含泥率 (春季)

【6月】

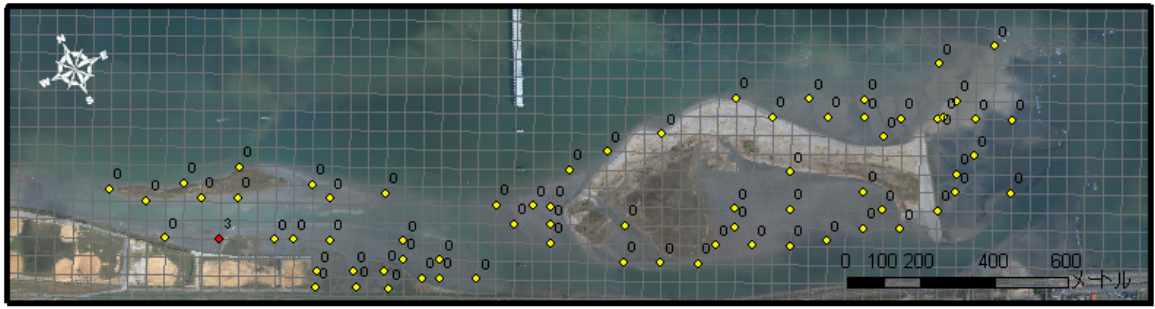


図 7-2-3-66 スジハゼA種の確認状況（干潮）

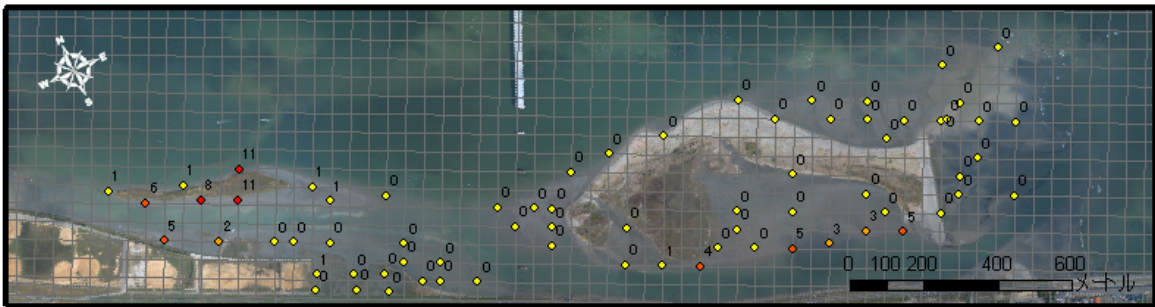


図 7-2-3-67 スジハゼA種の確認状況（上げ潮）

【9月】

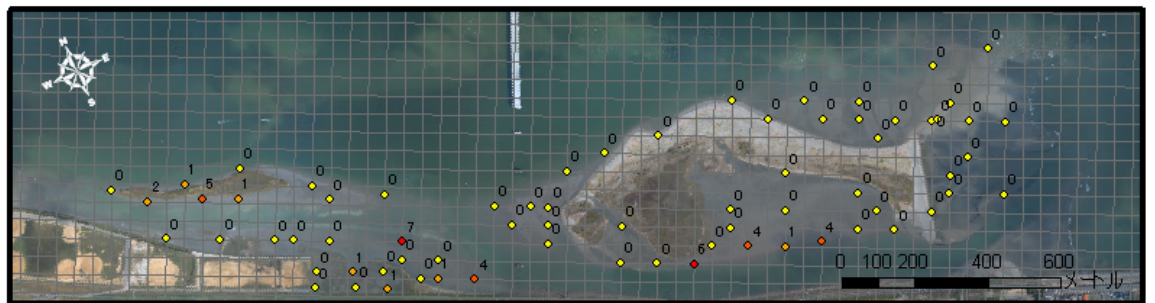


図 7-2-3-68 スジハゼA種の確認状況（干潮）

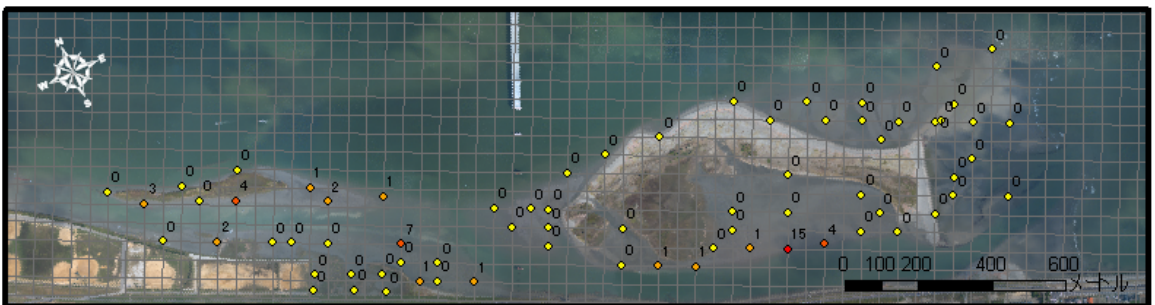


図 7-2-3-69 ヒメハゼA種の確認状況（上げ潮）

7-2-4 魚類以外の確認種について

平成 21 年度調査で確認された魚類以外の底生動物の出現種一覧表を表 7-2-4-2 に示す。

今年度の魚類調査で確認された魚類以外の無脊椎動物は、8 門 15 綱 36 目 92 科 155 種であった。

春季調査及び秋季調査を集計した結果、アラムシロガイが 4,133 個体と最も多く、次いで、エビジャコ属 3,304 個体、シロスジフジツボ 1,018 個体、アサリ 794 個体、シラタエビ 680 個体の順で多く確認された。全採捕個体数 14,654 個体のうち、これら出現上位 5 種で 67.8% を占めた。

調査時期別にみると、春季にアラムシロガイとエビジャコ属の確認個体数が突出している。アラムシロガイ・エビジャコ属・シロスジフジツボの 3 種は、春季及び秋季の両方で上位 5 種以内に入る結果となった。

表 7-2-4-1 底生生物確認個体数上位 5 種

	春季(6月)	秋季(9月)	合計
1位	アラムシロガイ(3,908)	シラタエビ(563)	アラムシロガイ(4,133)
2位	エビジャコ属(2,824)	エビジャコ属(480)	エビジャコ属(3,304)
3位	アサリ(789)	シロスジフジツボ(279)	シロスジフジツボ(1,018)
4位	シロスジフジツボ(739)	アラムシロガイ(225)	アサリ(794)
5位	ユビナガホンヤドカリ(323)	ヨシエビ(223)	シラタエビ(680)

表 7-2-4-2 (1) 経年調査で確認された底生生物出現種一覧

No.	門	綱	目	科	種		
1	海綿動物	普通海綿	イソカイメン	イソカイメン	イソカイメン属	<i>Halichondria</i> sp.	
2			ザラカイメン	ザラカイメン	ザラカイメン属	<i>Callyspongia</i> sp.	
3	刺胞動物	ヒドロ虫	軟クラゲ	ウミサカツキガヤ	ウミサカツキガヤ科	Campanulariidae	
4		花虫	イソギンチャク	-	イソギンチャク目	Actinaria	
5	扁形動物	渦虫	ヒラムシ	-	ヒラムシ目	Polyclada	
6	紐形動物	無針	ヒモムシ	リネウス	リネウス科	Lineidae	
7		-	-	-	紐形動物門	Nemertinea	
8	軟体動物	腹足	カサガイ	ユキノカサガイ	ヒメゴザラガイ	<i>Patelloida pygmaea</i>	
9			古腹足	ニシキウスガイ	キサゴ	<i>Umbonium costatum</i>	
10			アマオブネガイ	アマオブネガイ	ヒロクチカノコガイ	<i>Neritina cornucopia</i>	
11		盤足	ウキツボ	ウキツボ	シマハマツボ	<i>Alaba picta</i>	
12			ウミニナ	ウミニナ	ホソウミニナ	<i>Batillaria cumingii</i>	
13			フトヘナタリ	フトヘナタリ	フトヘナタリガイ	<i>Cerithidea rhizophorarum</i>	
14					ヘナタリガイ	<i>Cerithidea rhizophorarum rhizophorarum</i>	
15			スナモチツボ	スナモチツボ	シマモツボ	<i>Eufenella rufocincta</i>	
16			タマキビ	タマキビ	マルウズラタマキビガイ	<i>Littoraria articulata</i>	
17					タマキビガイ	<i>Littorina brevicula</i>	
18			ミスゴマツボ	ミスゴマツボ	ウミゴマツボ	<i>Stenothyra edogawensis</i>	
19			イソコハクガイ	イソコハクガイ	シラギクガイ	<i>Pseudoliotia pulchella</i>	
20			カリバガサガイ	カリバガサガイ	シマメノウフネガイ	<i>Crepidula onyx</i>	
21			タマガイ	タマガイ	ネコガイ	<i>Eunaticina papilla</i>	
22					ツメタガイ	<i>Glossaulax didyma</i>	
23					タマガイ科	Naticidae	
24		翼舌	イトカケガイ	イトカケガイ	クレハガイ	<i>Epitonium clementinum</i>	
25		新腹足	アッキガイ	アッキガイ	アカニシ	<i>Rapana venosa</i>	
26			ムシロガイ	ムシロガイ	アラムシロガイ	<i>Reticunassa festiva</i>	
27			フトコロガイ	フトコロガイ	ノミニナモドキ	<i>Zafra mitriformis</i>	
28		異旋	トウガタガイ	トウガタガイ	ヌカルミクチキレガイ	Pyramidellidae	
29					トウガタガイ科	Pyramidellidae	
30		頭楯	キセワタガイ	キセワタガイ	キセワタガイ	<i>Philine argentata</i>	
31			カノコキセワタガイ	カノコキセワタガイ	カノコキセワタガイ	<i>Philinopsis gigliolii</i>	
32			スイフガイ	スイフガイ	スイフガイ科	Cylichnidae	
33		アメフラシ	アメフラシ	アメフラシ	アメフラシ	<i>Aplysia kurodai</i>	
34		二枚貝	イガイ	イガイ	ホトトギスガイ	<i>Musculista senhousia</i>	
35					ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	
36					クログチガイ	<i>Xenostrobus atratus</i>	
37					コウロエンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>	
38			カキ	イタボガキ	マガキ	<i>Crassostrea gigas</i>	
39			マルスタレガイ	マルスタレガイ	ブンブクヤドリガイ科	Montacutidae	
40					ザルガイ	<i>Fulvia hungerfordi</i>	
41					バカガイ	<i>Mactra chinensis</i>	
42					チドリマスオ	<i>Coecella chinensis</i>	
43					フジノハナガイ	<i>Chion semigranosus</i>	
44					ニッコウガイ	ヒメシラトリガイ	<i>Macoma incongrua</i>
45					ユウシオガイ	<i>Moerella rutila</i>	
46					サクラガイ	<i>Nitidotellina nitidula</i>	
47					アサジガイ	シズクガイ	<i>Theora fragilis</i>
48					シオサザナミ	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i>
49					マテガイ	マテガイ	<i>Solen strictus</i>
50					カワホトトギス	マゴコロガイ	<i>Peregrinamor oshimai</i>
51					シジミ	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i>
52					マルスタレガイ	オキシジミ	<i>Cyclina sinensis</i>
53						コタマガイ	<i>Gomphina melanaegis</i>
54	軟体動物	二枚貝	マルスタレガイ	マルスタレガイ	ハマグリ	<i>Meretrix lusoria</i>	
55					カガミガイ	<i>Phacosoma japonicum</i>	
56					アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	
57					ハナグモリ	<i>Glaucanome chinensis</i>	
58			オオノガイ	オオノガイ	クシケマスホウガイ	<i>Venatomya truncata</i>	
59			ウミタケガイモドキ	オキナガイ	ソトオリガイ	<i>Laternula marilina</i>	
60		頭足	ダンゴイカ	ダンゴイカ	ダンゴイカ科	Sepiolidae	
61	環形動物	ゴカイ	スピオ	スピオ	ケンサキスピオ	<i>Aonides oxycephala</i>	
62					ヤマトスピオ	<i>Prionospio japonicus</i>	
63					Pseudopolydora属	<i>Pseudopolydora</i> sp.	
64					Scolecopsis属	<i>Scolecopsis</i> sp.	
65			オフエリアゴカイ	オフエリアゴカイ	ツツオオフエリア	<i>Armandia lanceolata</i>	
66			フサゴカイ	フサゴカイ	Lysilla属	<i>Lysilla</i> sp.	
67					ウミイサゴムシ	<i>Lagis bocki</i>	
68					Pectinaria属	<i>Pectinaria</i> sp.	
69			サシバゴカイ	サシバゴカイ	Eteone属	<i>Eteone</i> sp.	
70					チロリ	<i>Glycera</i> sp.	
71					ニカイチロリ	<i>Goniada</i> sp.	
72					ゴカイ	コケゴカイ	<i>Ceratonereis erythraensis</i>
73						スナイソゴカイ	<i>Perinereis nuntia brevicirris</i>
74					シロガネゴカイ	ハヤテシロガネゴカイ	<i>Nephtys caeca</i>
75						ミナミシロガネゴカイ	<i>Nephtys polybranchia</i>
76			イソメ	イソメ	スゴカイイソメ	<i>Diopatra sugokai</i>	
77					キボシイソメ	カタマカリキボシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>
78						コアシギボシイソメ	<i>Scoletoma nipponica</i>

表 7-2-4-2(2) 経年調査で確認された底生生物出現種一覧

79		ヒル	吻蛭	ウオビル	ウオビル科	Piscicolidae			
80	節足動物	顎脚	フジツボ	フジツボ	シロスジフジツボ	<i>Balanus albicostatus</i>			
81					タテジマフジツボ	<i>Balanus amphitrite</i>			
82					アメリカフジツボ	<i>Balanus eburneus</i>			
83					ヨーロッパフジツボ	<i>Balanus improvisus</i>			
84					ドロフジツボ	<i>Balanus kondakovi</i>			
85					軟甲	ヨコエビ	スガメソコエビ	クビナガスガメ	<i>Ampelisca brevicornis</i>
86							ユンボヨコエビ	ニッポンドロソコエビ	<i>Grandidierella japonica</i>
87							ドロクダムシ	ホソヨコエビ	<i>Erichthonius pugnax</i>
88							フタハナヨコエビ	フタハナヨコエビ属	<i>Atylus</i> sp.
89							アゴナガヨコエビ	アゴナガヨコエビ属	<i>Pontogeneia</i> sp.
90	クチバシヨコエビ	クチバシヨコエビ属	<i>Monoculodes</i> sp.						
91	マルソコエビ	マルソコエビ属	<i>Urothoe</i> sp.						
92	ハマトビムシ	ヒゲナガハマトビムシ	<i>Trinorchestia trinitatis</i>						
93	ワレカラ	トゲワレカラ	<i>Caprella scaura</i>						
94	ワラジムシ	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	<i>Cyathura</i> sp.					
95		ヘラムシ	ホソヘラムシ	<i>Cleantoides planicauda</i>					
96			ワラジヘラムシ属	<i>Synidotea</i> sp.					
97		ウオノエ	ウオノエ科	Cymothoidae					
98	コツブムシ	イソコツブムシ属	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.						
99		イワホリコツブムシ	<i>Sphaeroma wadai</i>						
100	アミ	アミ	ハマアミ属	<i>Acanthomysis</i> sp.					
101			アルケオミシス属	<i>Archaeomysis</i> sp.					
102			クロイサザアミ	<i>Neomysis awatschensis</i>					
103			シリエラ属	<i>Siriella</i> sp.					
104	エビ	クルマエビ	ヨシエビ	<i>Metapenaeus ensis</i>					
105			クルマエビ属	<i>Penaeus</i> sp.					
106			サクラエビ	アキアミ	<i>Acetes japonicus</i>				
107	節足動物	軟甲	エビ	オキエビ	ソコシラエビ	<i>Leptocheila gracilis</i>			
108				テナガエビ	シラタエビ	<i>Exopalaemon orientis</i>			
109					テナガエビ属	<i>Macrobrachium</i> sp.			
110					スジエビモドキ	<i>Palaemon serrifer</i>			
111				テッポウエビ	テッポウエビ	<i>Alpheus brevicristatus</i>			
112					マングローブテッポウエビ	<i>Alpheus euthrosyne richardsoni</i>			
113					テッポウエビ属	<i>Alpheus</i> sp.			
114					ムラサキエビ属	<i>Athanas</i> sp.			
115					クボミテッポウエビ	<i>Chelomalpheus koreanus</i>			
116				ツノメエビ	ツノメエビ	<i>Ogyrides orientalis</i>			
117				モエビ	ヒラツノモエビ	<i>Latreutes planirostris</i>			
118				エビジャコ	エビジャコ属	<i>Crangon</i> sp.			
119				ホンヤドカリ	クビナガホンヤドカリ	<i>Pagurus dubius</i>			
120				スナモグリ	ニホンスナモグリ	<i>Callianassa japonica</i>			
121					スナモグリ属	<i>Callianassa</i> sp.			
122				アナジャコ	ヨコヤアナジャコ	<i>Upogebia yokoyai</i>			
123					アナジャコ属	<i>Upogebia</i> sp.			
124				キンセンガニ	キンセンガニ	<i>Matuta lunaris</i>			
125					アミメキンセンガニ	<i>Matuta planipes</i>			
126					キンセンガニ属	<i>Matuta</i> sp.			
127				コブシガニ	マメコブシガニ	<i>Philyra pisum</i>			
128				ワタリガニ	イシガニ	<i>Charybdis japonica</i>			
129					タイワンガザミ	<i>Portunus pelagicus</i>			
130					ガザミ	<i>Portunus trituberculatus</i>			
131				オウギガニ	マキトラノオガニ	<i>Pilumnopsis makiana</i>			
132				イワガニ	トリウミアカイソモドキ	<i>Acmaeopleura toriumii</i>			
133					ハマガニ	<i>Chasmagnathus convexus</i>			
134					アカテガニ	<i>Chiromantes haematocheir</i>			
135					モクスガニ	<i>Eriocheir japonicus</i>			
136					アシハラガニ	<i>Helice tridens</i>			
137					ヒメケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus sinensis</i>			
138					イソガニ属	<i>Hemigrapsus</i> sp.			
139					クシテガニ	<i>Parasesarma plicatum</i>			
140						ベンケイガニ亜科	Sesarminae		
141					カクレガニ	フタハピンノ	<i>Pinnotheres bidentatus</i>		
142				スナガニ	ムツハアリアケガニ	<i>Camptandrium sexdentatum</i>			
143					アリアケモドキ	<i>Deiratonotus cristatus</i>			
144					チゴガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i>			
145					オサガニ	<i>Macrophthalmus abbreviatus</i>			
146					ヤマトオサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i>			
147	オサガニ属	<i>Macrophthalmus</i> sp.							
148	コメツキガニ	<i>Scopimera globosa</i>							
149	シオマネキ	<i>Uca arcuata</i>							
150	ハクセンシオマネキ	<i>Uca lactea</i>							
151		短尾下目(メガロバ期幼生)	Brachyura(megalopa)						
152	棘皮動物	ヒトデ	キヒトデ	キヒトデ	<i>Asterias amurensis</i>				
153		ナマコ	無足	イカリナマコ科	Synaptidae				
154		ウニ	サンショウウニ	サンショウウニ	<i>Temnopleurus toreumaticus</i>				
155			タコノマクラ	ヨウミャクカシバン	<i>Scaphechinus mirabilis</i>				
				ハスノハカシバン					
8門	15綱	36目	92科	155種					

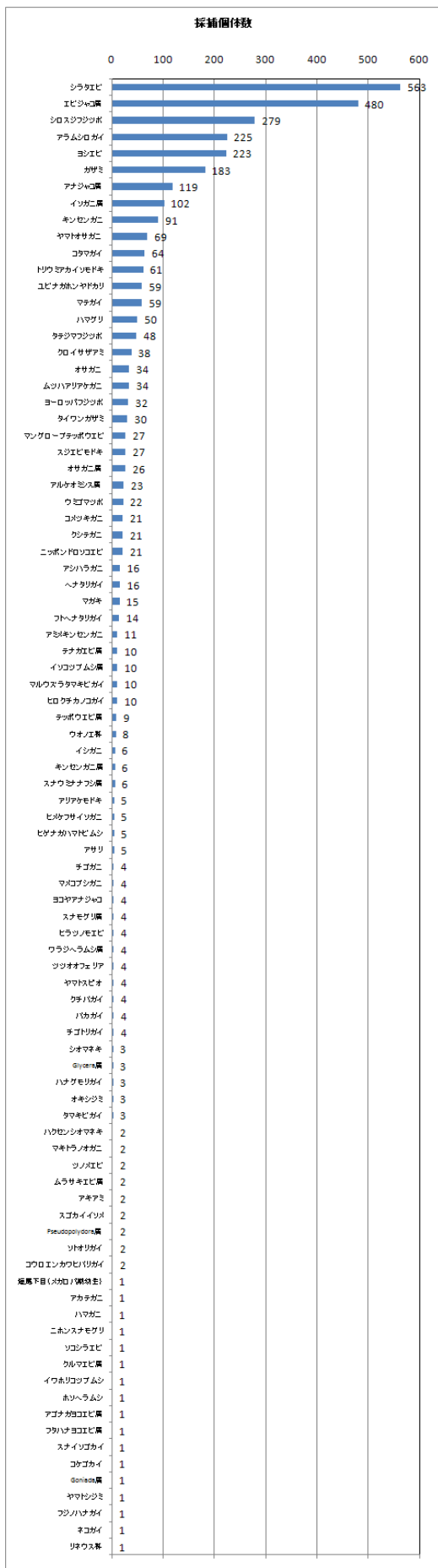
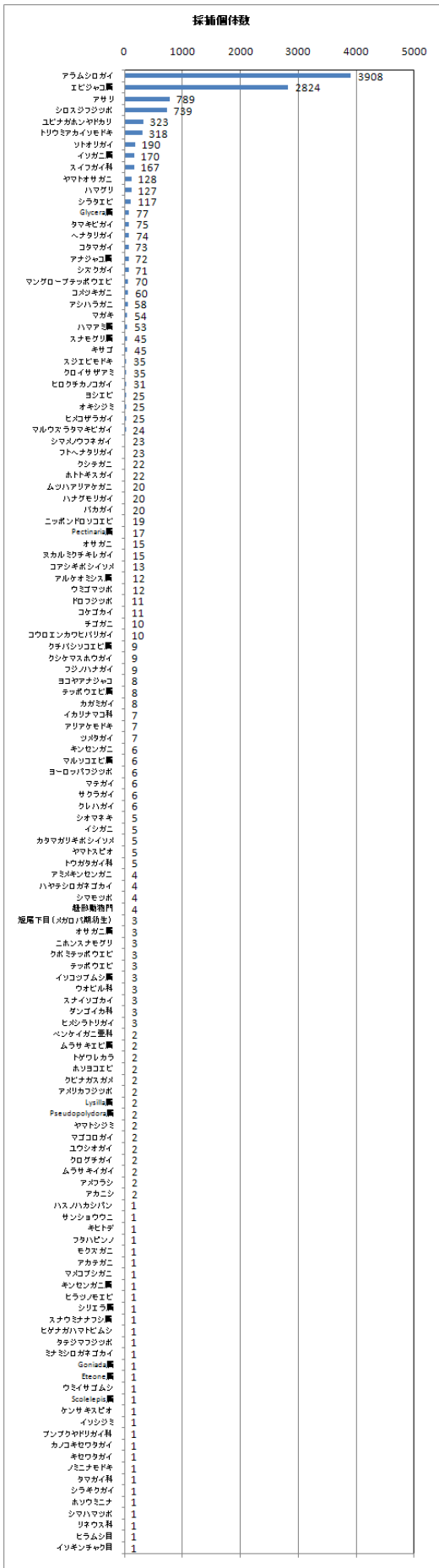


図 7-2-4-1 底生生物の採捕個体数 (左：春季・右：秋季)

7-3 考察

7-3-1 魚類の出現傾向

平成 16 年度から平成 21 年度において、本モニタリング調査で確認された魚類相を表 7-3-1-1 に示す。平成 21 年度までに確認された魚類は、2 網 15 目 43 科 86 種である。今回調査で初めて確認された種は、カダヤシ、ハオコゼ、クロコショウダイ、シロウオの 4 種である。

図 4-1 に示すとおり過去調査の確認種数は、31 種から 53 種の範囲にあり、今年度調査の確認種数は例年と同様であった。

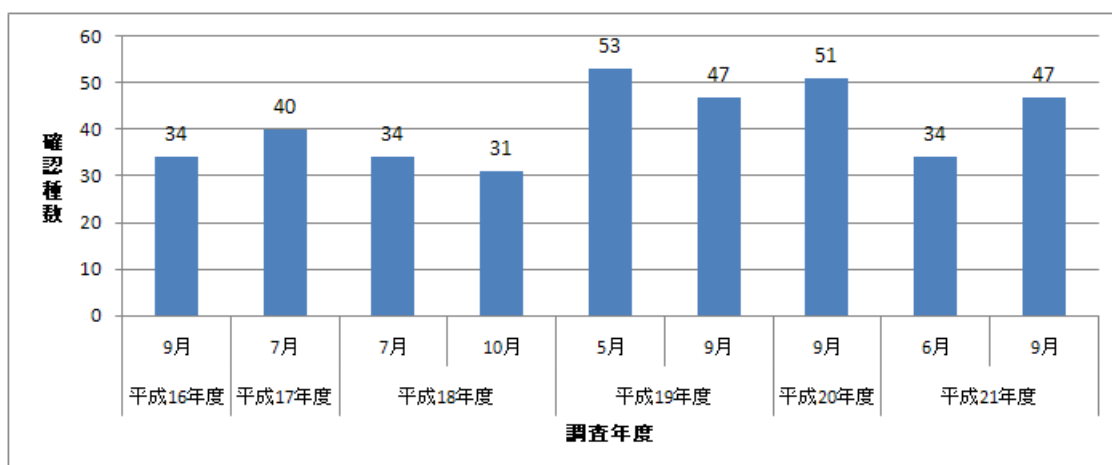


図 7-3-1-1 確認種数の推移

これまでに実施された調査で、河口干潟と住吉干潟の双方で確認されている魚類を表 7-3-1-2 に示す。該当する魚類は、平成 20 年度調査と同様に 6 種であった。いずれの種も沿岸域や河口域に普通に見られる種である。

表 7-3-1-2 全既往調査において河口干潟・住吉干潟で確認されている魚類

NO.	綱	目	科	種		生活型	
				和名	学名		
1	硬骨魚	ボラ	ボラ	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	遊泳性	
2				ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	遊泳性	
3		スズキ	スズキ	スズキ	<i>Lateolabrax japonicus</i>	遊泳性	
4				ヒイラギ	<i>Leiognathus nuchalis</i>	遊泳性	
5				ハゼ	マハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	底生性
6					ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	底生性

次いで、平成 16 年～平成 21 年度調査を通じて、河口干潟及び住吉干潟のいずれか一方でのみ確認されている魚類を表 7-3-1-3 に整理する。河口干潟のみで確認されている種が 25 種、住吉干潟のみで確認されている種が 7 種であった。

表 7-3-1-3 河口干潟又は住吉干潟でのみ確認された魚類一覧

NO.	種 和名	河口干潟						住吉干潟					
		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
1	ウナギ					○							
2	コノシロ				○		○						
3	ゴンズイ		○	○									
4	アユ				○								
5	カダヤシ												○
6	サヨリ	○	○				○						
7	ダツ				○								
8	メダカ											○	○
9	ヨウジウオ					○	○						
10	カワヨウジ				○								
11	ハオコゼ						○						
12	イネゴチ								○				
13	アナハゼ				○		○						
14	コバンアジ				○	○							
15	セダカクロサギ			○			○						
16	クロサギ				○	○							
17	コショウダイ					○							
18	クロコショウダイ			○			○						
19	ヒメジ				○		○						
20	メジナ				○								
21	ギンポ				○		○						
22	ナベカ	○											
23	ネズミゴチ		○		○	○	○						
24	シロウオ												○
25	ボウズハゼ				○								
26	スジハゼ(キララハゼ属の一種)							○	○				
27	シモフリシマハゼ										○		
28	オニカマス			○									
29	イボダイ				○								
30	マコガレイ										○		○
31	ササウシノシタ				○		○						
32	アミメハギ					○	○						

7-3-2 希少種の確認状況

これまでに確認された魚類について、以下の資料を参考に希少種のとりまとめを行った。河口域や干潟で見られる希少種は、全国的な干潟域の生息環境変化や汚濁進行、生息域である干潟やヨシ原の減少・消滅により希少と評価されている種が多い。

【希少性の判断基準】

- 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（1992年、法律第75号）
- 環境省（2003年）「改訂・日本の絶滅の恐れのある野生生物 汽水・淡水魚類」（2007年8月3日環境省発表資料 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物 及び植物 のレッドリストの見直しについて」による改訂を含む）
- 徳島県（2001年）「徳島県の絶滅のおそれのある野生生物 - 徳島県版レッドデータブック - 」

表 7-3-2-1 希少性の評価の基準

改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 - レッドデータブック- 汽水・淡水魚類	
絶滅(EX)	我が国ではすでに絶滅したと考えられる種
野生絶滅(EW)	飼育・栽培下でのみ存続している種
絶滅危惧I類(CR+EN)	絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧IA類(CR)	ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧IB類(EN)	IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧II類(VU)	絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧(NT)	現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足(DD)	評価するだけの情報が不足している種
徳島県の絶滅のおそれのある野生生物 - 徳島県版レッドデータブック-	
絶滅危惧I類	徳島県において、絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧II類	徳島県において、絶滅の危機が増大している種
準絶滅危惧	徳島県において、現時点では絶滅の危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの
留意	現時点では絶滅の危険性は小さいが、生息条件の変化によっては、上位ランクに移行する可能性があるもの。絶滅の危険度は高くないが、生息の特定的环境条件が必要なもの。徳島県固有種、分布局限種など。

これまでの魚類調査で確認された希少種の一覧を表7-3-2-2に示す。これまでの魚類調査により、18種の希少な魚類が確認されている。今回調査では、シロウオ（環境省：絶滅危惧 類、徳島県：絶滅危惧 類）が新たに確認された。そのほかにもタビラクチ（環境省：絶滅危惧 B 類、徳島県：絶滅危惧 類）やチクゼンハゼ（環境省：絶滅危惧 類、徳島県：絶滅危惧 類）、エドハゼ（環境省：絶滅危惧 類、徳島県：絶滅危惧 類）などの希少性の高い種も含まれている。

表 7-3-2-2 確認された希少種の概要

No.	綱	目	科	種	選定状況			
					レッドデータブック・レッドリスト			
					種の保存法	環境省	環境省	徳島県版
1	硬骨魚	サケ	シラウオ	シラウオ				絶滅危惧 類
2		ダツ	サヨリ	クルマサヨリ			準絶滅危惧	
3			メダカ	メダカ		絶滅危惧 類		絶滅危惧 類
4		ヨウジウオ	ヨウジウオ	ガンテンイシヨウジ				留意
5		スズキ	ハゼ	タビラクチ		絶滅危惧 B類	絶滅危惧 B類	絶滅危惧 類
6				トビハゼ			準絶滅危惧	絶滅危惧 類
7				シロウオ		準節滅危惧	絶滅危惧 類	絶滅危惧 類
8				チワラスボ			絶滅危惧 B類	
9				ボウズハゼ				留意
10				ヒモハゼ				準絶滅危惧
11				ニクハゼ				留意
12				エドハゼ		絶滅危惧 B類	絶滅危惧 類	絶滅危惧 類
13				チクゼンハゼ		絶滅危惧 B類	絶滅危惧 類	絶滅危惧 類
14				ビリンゴ				留意
15		アシシロハゼ				留意		
16		マサゴハゼ				絶滅危惧 類	準絶滅危惧	
17				スジハゼ(キララハゼ属の一種)				留意
-				スジハゼA				
18			シモフリシマハゼ				留意	
	1 綱	4 目	5 科	18 種	0	5	10	16

注) : レッドデータブックの環境省 欄は、平成 19 年 8 月に見直しが行われたレッドリストとの参照結果を示す。

表 7-3-2-3 に本調査における希少種の出現状況を示す。

今年度調査では、平成 20 年度とほぼ同等の 14 種の希少種が確認された。また、平成 20 年度同様、河口干潟と住吉干潟では、種類数、採捕個体数ともに住吉干潟の方が多くなった。

平成 16 年度以降、連続して確認されている希少種は、トビハゼ、チクゼンハゼ、ニクハゼ、ビリンゴ、スジハゼ A 種の 5 種であり、全 8 回中 7 回の調査で確認された種は、タビラクチ、ヒモハゼの 2 種であった。

表 7-3-2-3 希少種の出現状況

No.	種 和名	河口干潟										住吉干潟										合計																
		H16		H17		H18		H19		H20		H21		H16		H17		H18		H19		H20		H21		H16		H17		H18		H19		H20		H21		合計
		9月	7月	7月	10月	5月	9月	9月	6月	9月	9月	7月	7月	10月	5月	9月	9月	6月	9月	9月	7月	7月	10月	5月	9月	9月	6月	9月	9月	7月	7月	10月	5月	9月	9月	6月	9月	
1	シラウオ		66										19														85										340	
2	クルマサヨリ		12	3									2	1													14	4									19	
3	メダカ																																					7
4	ガンテンイシヨウジ		1																																			30
5	タビラクチ																																					116
6	トビハゼ		39	11																																	561	
7	シロウオ																																				1	
8	チワラスボ		1																																		6	
9	ボウズハゼ																																				1	
10	ヒモハゼ		13	18	1																																749	
11	チクゼンハゼ		20	194	180																																2228	
12	ニクハゼ																																				361	
13	エドハゼ																																				4249	
14	ビリンゴ		2	5	42																																704	
15	アシシロハゼ																																				145	
16	マサゴハゼ																																				633	
17	スジハゼ(キララハゼ属の一)																																			12		
-	スジハゼA種																																				174	
18	シモフリシマハゼ																																				3	
	種類数	6	6	7	4	11	10	7	7	10	9	10	10	5	15	11	13	10	13	10	11	10	7	16	12	13	10	13										
	捕獲数	76	306	253	56	2068	457	124	775	257	267	207	65	143	3951	957	668	840	429	343	513	318	199	6019	1414	792	1615	686										

注 1 : 数値は干潟域の魚類調査で採捕された出現個体数。

注 2 : 平成 16 年度と平成 17 年度のスジハゼは、スジハゼ A 種であると考えられる。

7-4 調査結果のまとめ

平成 21 年度魚類調査の総括を以下に列記する。

- 平成 21 年度調査で確認された魚類は、11 目 32 科 57 種であり、河口干潟で 46 種、住吉干潟で 43 種、周辺海域で 6 種を確認した。
- 採捕した魚類の個体数は、ヒメハゼが 2,434 個体と他の種に比べて多かった。その他の魚種では、ヒイラギ(1,767 個体)、マハゼ(1,176 個体)、ボラ(1,013 個体)、チクゼンハゼ(903 個体)の順に多く、これら上位 5 種で総採捕個体数の 71.1% を占めた。
- 代表種として選定した回遊魚のボラ、セスジボラや底生魚のハゼ類は平成 20 年度とほぼ同様な地点で生息が確認された。
- 魚類採捕時に魚網で採集された底生動物は、8 門 15 綱 36 目 92 科 155 種であった。個体数で見ると、アラムシロガイが 4,133 個体と最も多かった。次いでエビジャコ属(3,304 個体)、シロスジフジツボ(1,018 個体)、アサリ(794 個体)、シラタエビ(680 個体)の順で多く、これら上位 5 種で総採捕個体数の 67.8% を占めた。
- これまでの調査で確認された魚類相は、軟骨魚類であるアカエイと硬骨魚類 14 目 42 科 85 種であった。このうち、カダヤシ、ハオコゼ、クロコショウダイ、シロウオの 4 種は、今年度調査で初めて確認された種である。
- これまでの調査で確認された希少種は 18 種であり、今年度は 14 種の希少種を確認した。全 8 回の調査中 7 回以上出現しているトビハゼ、チクゼンハゼ、ニクハゼ、ピリンゴ、スジハゼ A 種、タビラクチ、ヒモハゼは個体数の減少傾向等は認められなかった。

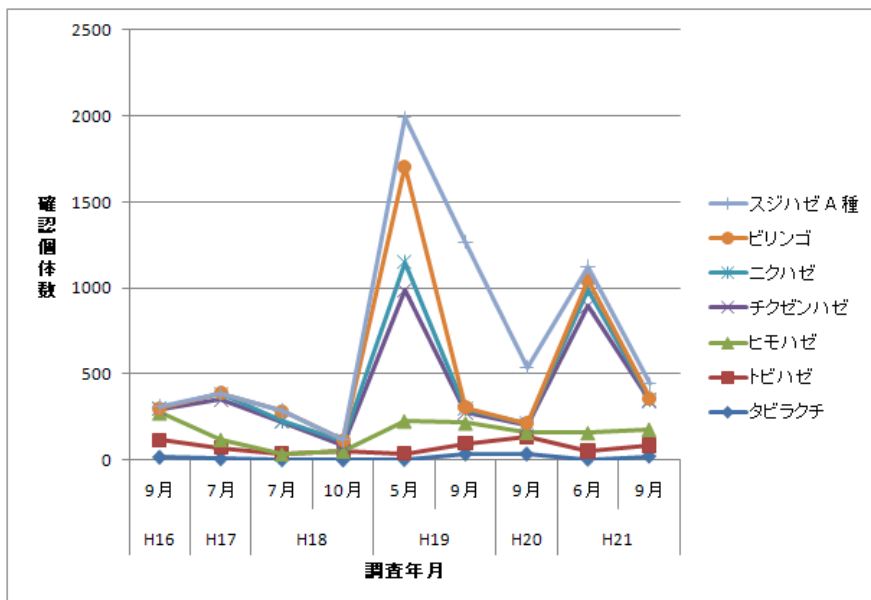


図 7-4-1-1 確認回数の多い希少種の個体数推移